

令和3年度 第53回 婦人の主張中央大会

令和3年10月22日(金)
琉球新報ホール

県知事賞に砂川寿美さんが輝いた !!



女性の立場から社会教育や生涯学習の視点で地域に内在する課題を捉えその解決に向け主張提言し女性の社会進出に多くの成果をあげている有意義な大会としています。本来なら9月に開催していますが、コロナ禍で日程変更及び練習や開催会場の閉館等で、多くの市町村は中止を余儀なくされました。主張者も少人数になりましたが無事開催することができました。発表者におかれましては、厳しい状況の中、並々ならぬ取り組みで本番を迎えたことと思われます。

本大会を開催するにあたり、多くの方にご支援ご協力を賜りました。主催の三社並びに協賛五社その他関係各位に感謝申し上げます。

沖婦連会報



でいご








発行者 與那覇信子
所在地 那覇市大道172
電話 098-884-5333
FAX 098-884-5343
メール okifuren@wakwak.com
編集 広報部



発表前の弁者 緊張が伺えます

原稿参加

- ◎島ぐるみ地域猫の実現に向けて
「北部地区」伊江村婦人会 兼次 翠子
- ◎みんなの笑顔が私の生きる原動力
「南部地区」与那原町女性会 瀬底 真弓
- ◎人との出会いを大切に
「宮古地区」宮古地区婦人連合会 与儀悦子

 那覇市婦人連合会 上原 静子 演題 「婦人会に参加して」 奨励賞	 宮古地区婦人連合会 猪子 立子 演題 「島の宝」 沖縄テレビ社長賞	 浦添市婦人連合会 飯島 清美 演題 「フジ・カイ」 ラジオ沖縄社長賞	 読谷村婦人会 比嘉 洋美 演題 「婦人会活動を通して 得たもの」 琉球新報社長賞	 宜野湾市婦人連合会 當山 直美 演題 「いつも感謝 ありがとう」 県婦人連合会会長賞	 北中城村婦人会 平安 山和美 演題 「50代からの 夫婦の新たなスタート」 県教育委員会教育長賞	 宮古地区婦人連合会 砂川 寿美 演題 「趣味を持って 生涯楽しく」 県知事賞
--	---	--	---	--	---	--



 閉会のことは 沖婦連理事 上間初美	 審査員長 県ユネスコ協会 理事長 石垣 皓次	 成績発表及び講評 来賓祝辞 県教育長名代 県教育庁 参事 山城 英昭	 来賓祝辞 県知事名代 子ども生活福祉部 生活企画統括官 座安 修	 主催者あいさつ 沖婦連会長 與那覇信子	 閉会のことは 沖婦連副会長 波平道子	 司会 ラジオ沖縄 當銘真喜子	 開会行事
--	---	---	--	--	---	--	---



今回の「婦人の主張中央大会」はコロナ禍の中開催されました。マスクをつけての発表でしたが表情が見えず、感情を表現するのがむづかしい中発表者の方々は身振り、手振り工夫を凝らし一生懸命意見を発表していました。

令和3年度沖婦連中央研修会

テーマ 「誰もが活躍できる 社会を目指して」

日時:令和3年12月11日(土)10時

場所:リザンシーパークホテル谷茶ベイ



聴覚障害のある子を抱えながら参議院議員として活動、ライフワークとして「障がい者」「若者」「女性」にスポットをあてた内閣の姿勢、女性局長代理参議院で初めて手話通訳配置に尽力

◆明解な講話に魅了された。

講話
男女共同参画推進
女性の活躍推進・多様性関係
講師・参議院議員 今井絵里子

このような課題にどのように対応していくかを学習し合い、地域での取り組み等協議し実践に生かすための研修会と致しました。特に、沖縄県出身であり参議院議員として中央で活躍していらっしゃる今井先生は女性の活躍推進に尽力していると仄聞し、又会員の皆様から活躍を是非聴講したいとの声もあり、党派を抜きにして、研修に取り入れています。

これまで中央研修会は会員の相互の親睦及び情報の共有を兼ねて宿泊で実施してきましたが、今年度はコロナ禍により、時間短縮の開催となりました。

コロナも落ちついてはいますが、第六波の注意もあります。油断せずマスク着用し距離を置き受講して頂ければと思います。




沖縄県婦人連合会
会長 與那覇 信子

「誰もが活躍できる 社会を目指して」


近年、「ジェンダー平等」「女性力」「選択的夫婦別姓」等が社会に問われ
また、「コロナ禍によりテレワークの普及やデジタル技術によって働き方や社会のあり様が一変し、様々な形で国内外におおきな影響を及ぼしています。

婦人・女性向け
防災学習
沖縄協同ガス(株)
取締役 大城 龍児




LP ガスについては普段使っているがわからない事があり勉強になった
◆2030年までにCO₂減少に繋げること等々
◆防災分野で女性の参画が重視されている
◆災害に強いLPガスである事を知った。

遊みましょう♪♪
数のいろいろ
沖婦連監事
翁長 芳子



◆昇順加減算で100を作ろう
◆指で九九遊び
◆仲良く半分っこ
折り紙を使って等分の形にしていく過程が数学を駆使した計算で作られる(不思議な数学の講話でした)

製品安全セミナー
「家の中の安全を考
えよう」



(株)LIXIL品質保証
統括部 秋吉 幹男

◆危険を避ける商品の紹介
◆家の中で起きる事故は交通事故の四倍にあたるそうです
◆危険防止は一歩先を考えるのが大切、製品安全チェックをしよう



一部司会 上間初美
二部司会 末吉由美子

激励祝辞
沖縄県教育庁生涯学習振興課 課長 大宜見勝美

開会のことば
副会長 波平道子



参加者 150名が一堂に揃う



講話に真剣に耳を傾ける参加者

第69回全国地域婦人団体研究大会in長崎・第73回九州地区地域婦人大会

令和3年11月1日~2日
長崎ブリックホール大ホール

研修報告

恩納村婦人会 勅使河原 雅江

11月1日・2日全国地域婦人団体研究大会・長崎大会に参加しました。

一日目は、ソプラノ歌手福地友子さんの素晴らしい独唱から始まり、大学教授のブライアン・パークガフ二氏の「長崎の『和華蘭』文化を学ぶ」講演がありました。長崎は江戸時代から世界に開かれた唯一の港として発展して、和は日本、華は中国、蘭は西洋の平和的共存の中で独特の折衷文化が生まれたとのことでした。お話を聞いて長崎独特の雰囲気はこうした歴史によって造られたのだと思いました。その後の分科会で私は第3分科会「組織」に参加しました。そこで「組織力を高めるコミュニケーション」とうことで、これからの婦人会の組織力を高めるためには、会員の自発的な意欲を引き出すコミュニケーションが求められているという事でした。私は沖縄に来るまでは主婦をしていますが、お家で一人でのほほーんとしているのが好きだったのですが、沖縄に来てPTA活動、子ども会活動など地域の方達とのかかわりの中で外に出る機会が増え、今の仕事にも繋がり、婦人会長にまで登り詰めました。本当にいろいろな人と「コミュニケーション」をとることが大切だと実感しております。二日目は、オープニングの龍踊の迫りに感動し、主催者あいさつの長さに睡魔と戦い、三浦清一郎氏の「変わってしまった女」と「変わりたくない男」という記念講演のとっても楽しいお話で睡魔は去り、涙が出るほど笑いました。また、大会会場では首里城復興支援の募金活動も行いました。コロナ禍で皆さん大変な時にもかかわらずたくさんのご支援を頂きありがたい限りです。この研究大会に参加して、勉強もできて、おいしいお食事も頂けて、泣いて、笑って、人の温かさを感じられて素晴らしい二日間でした。

研修最後の日
唯一訪れた観光地
眼鏡橋



フィールドワーク
大浦天主堂にて



首里城火災復興支援活動
研修の合間に募金の協力をお願いしました
(収益は12/16 県金城教育長を訪ね手渡した)

令和3年度沖縄県交通安全県内一斉キャンペーン

～ 交通安全 人も車もソーシャルディスタンス ～

令和3年1月26日(金) 午前10:00～11:30

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症防止のため日程変更し、「交通安全は家庭から」活動の指針とし、交通事故防止と交通安全教育の普及啓発活動の一環として沖縄県内一斉キャンペーンを実施した。県内6地区でそれぞれの関係機関と協力し、飲酒運転防止とボード作戦等、交通安全啓発活動を展開した。

- ・北部地区：イオン名護駐車場
- ・中部地区：ライカム交差点
- ・那覇地区：浦添市役所前広場
- ・南部地区：八重瀬町マックスバリュー前交差点
- ・宮古島地区：やまと商事路肩前
- ・八重山地区：730 交差点



北部地区交通安全母の会



中部地区交通安全母の会



那覇地区交通安全母の会



南部地区交通安全母の会



八重山地区交通安全母の会



宮古地区交通安全母の会

結核予防週間啓発活動

(令和3年9月24日～30日)

令和3年9月24日沖縄県婦人連合会館2階会議室において結核予防週間キャンペーンセレモニーを開催し、ポスターやチラシ等を配布掲示し、マスコミを通して広く県民への周知を図った。

～ありがとう！雨の日も風の日も～
地域の子供たちの交通安全見守りに
ご活躍されています
浦添市交通安全母の会
宮城晴子さん。

長年にわたり毎朝立哨
(小学校前横断歩道)
地域で活躍している方紹介下さい(広報部まで)



ちふれ化粧品

誰もが手に入れやすく安心して使える化粧品

市価の10%引きです。(会員以外も同様)

1210円 880円



新型コロナウイルス感染者数が減少し緊急事態宣言が明けた令和3年10月27日(水) 沖縄県庁を訪問し医療保険部長(大城玲子氏)に複十字シール募金の依頼をしました。公益財団法人結核予防協会から森亨名誉所長、小林典子事業部長が同席し複十字シール運動の意義を説明し、シールを贈呈して協力を仰ぎました。

(左より沖縄県城間課長 沖婦連與那覇会長 沖縄県大城部長 予防会森名誉所長 予防会小林部長 沖縄県系数統括監 沖婦連波平副会長)

結核担当者より：新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の中、多くの事業所・団体にご協力ご支援頂きました感謝申し上げます。なかなか終息を見ないコロナ感染症ですが、「明けない夜はない」と心にとめ、結核予防推進活動に努めてまいります。引き続き皆様のご協力お願い致します。

おきでん対話旬間 令和3年12月22日(水)
(コロナ禍により縮小し沖婦連にて開催)



意見交換会終了後

活発な意見交換を交わした

第四十四回おきでん対話旬間の環として、沖縄県婦人連合会会館二階会議室において意見交換会を行いました。
沖電の糸数執行役員により対話旬間の趣旨を説明後、屋良環境部長から「CO2排出ネットへの取り組み」・「桃原生活営業部長」お客様向けサービスについて説明を受けました。燃料価格高騰に伴う電気料金への影響や料金メーター、太陽光の無料設置に関する意見等交わした。
出席
沖縄電力・糸数執行役員・屋良環境部長・桃原営業部長・長嶺広報部長
沖婦連・與那覇会長・波平副会長・仲村渠理事・久高理事

一般社団法人 沖縄県婦人連合会 ★生涯学習大賞受賞★ 京都府亀岡市が表彰(県内初)

この度、令和3年11月3日付第21回生涯学習大賞「石田梅岩賞」名誉ある賞を頂きました。『沖縄県という歴史的に大きな課題の多い地域において、第二次世界大戦後の困難を乗り越えるためには女性の力が必要と有志により活動がはじまり、福祉、女性、健康、くらし、平和といった多岐にわたる問題に対する活動を長年続けてきた。時代の流れに合わせた課題解決に関する研究や活動は、他の模範となるものであり、地域に根差した生涯学習の振興に貢献するものである。このような他方面にわたる功績に対し、高い評価と深い敬意を表し、生涯学習大賞「石田梅岩賞」を贈呈する』
※日本の生涯学習の先駆的推進者と言われる江戸時代の思想家石田梅岩の生誕地であることから、生涯学習の意義を広く呼びかけている。

「生涯学習都市・京都府亀岡市」

授賞式は令和4年2月12日(土)亀岡市ガレリアかめおかホールにて行う予定でしたが、コロナ禍により延期になっています(延期日未定)

與那覇会長:この度の榮譽は、これまで沖婦連に携わった多くの先輩たちが、女性の参政権獲得や男女共同参画そして地域貢献等に向け立ち上がり活動してきたからこそこの受賞であると思っております。今後は、これまで築いてきた立派な実績を引き継ぎ、向上発展していくよう精進する所存です。今後も皆さまのお力添え頂きますようお願い致します。

令和4年度 主な事業計画(案)

月 日	事業	場所
4月 24日	定期総会(書面)	沖婦連会館
4月 26日	全地婦連創立70周年記念大会	東京
6月 11日	おきふれん=SDGs	アイム・ユニバース だこホール
7月 9日~10日	令和4年度中央婦人宿泊研修	リザンシーパーク ホテル谷茶ベイ
9月 20日	婦人の主張中央大会	琉球新報ホール
10月 21日~23日	沖縄県産業まつり	
11月 12日	健康づくりフェスティバル	奥武山アリーナ
11月 24日~25日	九州地域婦人大会	大分県
令和5年 1月 22日	第43回全琉婦人芸能大会	アイム・ユニバース だこホール



加入電話・INSネットの「固定電話」をご利用のお客さまへ

固定電話のIP網への移行に便乗した勧誘にご注意ください!!

事実を誤認させるセールス・電話勧誘が発生しております。勧誘された際は、事業者名やサービス名、連絡先等をご確認ください。

右記のような勧誘は **事実ではありません。**

「アナログ電話が使えなくなるので、デジタル電話への切替工事が必要になります。」

- NTT東日本とNTT西日本は2024年以降、固定電話のIP網への移行に伴い電話会社内の設備切替を予定しています。
- この設備切替に便乗し、固定電話や固定電話の番号が使えなくなる、といった勧誘文句で営業をする業者に注意しましょう。

設備切替後も、お手続き不要で「固定電話(通話)」は、ご利用いただけますのでご安心ください。

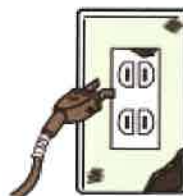
「何か変だな?」と思ったら、すぐにお電話を。

- ★固定電話のIP網への移行に関するご不明点はこちらへご連絡ください。
NTT西日本 問い合わせセンター 0120-190-022
[受付時間]午前9時~午後5時(年末年始12/29~1/3を除く)
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

審査 21-465-1 [220830]

チェックしましょう! 家庭の電気安全

こんな使い方は危険です!



傷んだプラグやコンセントは使わないようにしましょう



定容量を超えたタコ足配線はやめましょう



ぬれた手で電気器具にさわるのはやめましょう

弊協会では、電気を安心してお使いいただくために、沖縄電力から委託を受けて、みなさまのお宅に4年に1度お伺いし、電気設備の安全調査を行っています。この調査では、「漏電はないか?」「分電盤に異常はないか?」などを確認します。

安全で快適な電気使用のために、電気設備の安全調査にご協力をよろしくお願いいたします。

この調査では料金を請求することはありません。調査を装ってお客さま宅を訪問し、調査料や修理代金などをだまし取る「ニセ調査員」による詐欺事件が発生しています。不審と思われる場合は、弊協会までご連絡ください。

電気は正しく安全に!

一般財団法人 沖縄電気保安協会

〒900-0036 那覇市西三丁目8番21号
TEL 098-866-4946(代表)